



第11回大人の教育シンポジウム 記念対談

洋画家・文化功労者 絹谷 幸二氏 × 教育問題の権威 寺脇 研氏

日本PCA教育振興会主催の第11回大人の教育シンポジウム「夢と希望を語ろう」が2017年12月6日、文化功労者の洋画家絹谷幸二氏と教育問題の権威寺脇研氏の対談で行われた。場所は奈良市の猿沢の池畔にある

絹谷氏の生家「明秀館」。テーマは「色彩は心を豊かにする」—豊かな心のあり方—。参加者は座敷に座っての聴講で、2人の造詣の深いやりとり、何度も感嘆の声が漏れた。(詳細は2～3頁の見開き特集)

夢と希望

第4号

2018年
2月1日



日本PCA教育振興会

Japan Parents and
Citizens Association
for Education

発行人 鈴木 仁

〒156-0056
東京都世田谷区八幡山
3-6-2

☎03-5317-4131

FAX03-3304-2188

日本PCA教育振興会会長



鈴木 仁

新年おめでとうございます。学校完全週5日制がスタートしたのは平成14(2002)年4月からですが、私たちのPCAは、その2年前の平成12(2000)年7月に設立しました。設立祝賀会で歴代文部科学大臣を代表して島村宜伸先生(現当会顧問)が述べられた言葉が忘れられません。「戦後教育を反省すると、日本の教育を支えていた家庭教育、社会教育が大きく後退し、学校教育にすべてが委ねられた。その学校教育は知育優先で、徳育・体育をないがしろにした」と分析したう

東京五輪2020年 創立20年の節目へ積極活動

「夢と希望を語ろう」と始めた「大人の教育シンポジウム」は、今回11回目を迎えました。子どもの教育と親、学校、地域の役割などについて、ゲストの皆様と一緒に考えてまいりました。今回は、平城京に、このところテレビ出演に忙しい寺脇研氏を、洋画家で文化功労者・絹谷幸二氏の生家「明秀館」にお迎えして、対談をお願いしました。PCAも、東京五輪・パラリンピックの開かれる2020年に、創設20周年を迎えます。それに向けて1人でも多くの人たちに「教育ボランティアへの参加」を求め、より積極的な活動を目指したいと思います。皆様のご鞭撻・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

PCAとは？

PCAの「C」はシティズン(市民)です。PTAは、子どもが学校を卒業すると、親たちも学校教育の現場から離れざるを得ませんでした。それを子育ての終わった人、子どもを持たない地域の人たち、教育に関心のある

すべての人に参加していただき、子どもたちの教育を考え、実践しよう。それが日本PCA教育振興会の考え方です。

大人たちが積極的に地域の子どものための教育に参画する。そのPCA活動は、街おこしのきっかけにもなるのではないかと期待されています。

記念対談

対談の前に午後0時50分から開会式が行われた。司会は日本PCA教育振興会の島田益吉専務理事。鈴木仁会長の挨拶のあと、林芳正文部科学大臣の祝辞を同省生涯学習政策局社会教育課地域学校協働推進室の佐藤貴大室長補佐、続いて荒井正吾奈良県知事の祝辞を奈良県教育委員会の堀川忠道教育次長が代読した。
(要旨を4ページに掲載)

寺脇研 こんな風情のあるお敷で、文人墨客でにぎわった。曾祖父は近くで「萬玉楼」という置屋もやっていた。今レストランになっています。

寺脇 由緒あるお茶屋さんなんです。

絹谷幸二 ここは私の生家で。お茶屋でした。奈良の奥座敷で、絹谷先生の作品に囲まれてシンポジウムが開催されることを喜んでいました。絹谷先生、ありがとうございます。



寺脇 お隣が興福寺で、猿沢の池の畔にある。

絹谷 浄土はあるのか。近くに極彩色のお堂があって、歌舞音曲に、きれいなおべべがいて、桜が咲き、池には鯉が泳ぐ。今生きているところが天国ではないか。多分浄土とはこんなところと思わせるような装置だったと思うんです。

寺脇 1300年前、奈良は都だった。文化庁が復元した平城京跡が近鉄の車窓から見えます。鹿はその頃からいたんです。

寺脇 研氏 元文科省大臣官房審議官、京都造形芸術大学教授。東京大学法学部卒、1975年文部省入省。ゆとり教育を推進。2001年審議官、02年文化庁文化部長。京都造形芸術大学教授。映画評論家。NPO法人日本映画映像文化振興センター理事長。教育・生き方・映画に関する著書多数。

絹谷 幸二氏 日本芸術院会員、文化功労者、洋画家。東京藝術大学大学院修了。洋画家。日本芸術院会員。文化功労者。1998年長野冬季五輪公式ポスター作成。2008年絹谷幸二賞創設。東京芸大名誉教授。2016年12月、大阪の梅田スカイビル・タワーウエスト27階に「絹谷幸二天空美術館」がオープンした。



それと大事な個性ですね。絵描きの世界では、1112ではダメなんです。他人と違った答えが必要です。子どもたちに一番教えないといけないのは、インスピレーション。想像力、空想力です。レオナルド・ダ・ヴィンチはヘリコプターのスケッチを残しています。それが現代のヘリコプターの原型といわれます。500年前ですよ、ダ・ヴィンチが空を飛びたい

寺脇氏 色彩に接するだけで元気が出る



対談を熱心に聞く参加者

絹谷 鹿はここから先、鈴鹿山脈までは鹿だらけ。吉野山も持っていたことが、奈良発展のエッセンスだったと思います。どうして奈良に都を定めたのか、自然に恵まれたうえ、災害が少ないことがあげられる。台風も地震も洪水も疫病もない。

寺脇 先程の奈良県知事の祝辞に「自尊、他尊、地尊の人づくり」がありました。地域が

どんな歴史を持っているのか、どういう文化を持っているのか。PCAが目指している子どもたちが健やかに育って欲しい、昔の奈良はスゴかった、奈良に生まれてよかった、そこから始まると思います。

絹谷 風景画と人物画は、違うものではないんです。ふるりの水や光は、それぞれの身体の中に入っていると思うんです。ね。ふるりと自分は同じだ、その風景と人物は別々ではない、切り離せない。

寺脇 山があつて、川があつて、空があつて、広大な自然の中に自分が存在する。人間もその風景の中にいるわけですね。

絹谷 私は今、子ども夢アートアカデミーという絵の出前授業を全国でやっています。日本を支えているのは東京ではない、地方であるということを実感しています。地方の子どもたちの、つくられていない元気良さ、礼儀正しき、熱心な取り組み方、脚力の素晴らしさ。都会の子どもたちは、

「明秀館」応接間に置かれた作品の前で。左から鈴木会長、絹谷、寺脇両氏

でも元気が出ますよ。絹谷 色香に接すると元気が出る。これもお茶屋であつたら、皆さん元気になったの、と思います。

寺脇 絹谷先生は文化功労者です。次は文化勲章。ヒントになることが沢山ありました。

東京でいいのか、という指摘です。日本は人口減に入っています。2008年の1億2800万人がピークで、21世紀が終わる頃には、人口は今の半分になつてしまふ。

2040年問題があります。全国1800市区町村の半分の存続が難しくなるとの予測が出ています。地方の消滅です。これまでのように一生懸命勉強して、東京へ出て、大学に入り就職するだけではなく、生まれたその地方でやっていく、一度都会に出るが再び地方に戻る。地方の高校生はこの三つからどう選択するか迫られます。

私が教授をしている京都造形芸術大学の姉妹校・東北芸術工科大学(山形市)にコミュニティデザイン学科があります。2018年3月に初めて卒業生が出るのですが、地域を元気にするのはアートの力で、と空気に派手な色を塗って、過疎地

絹谷氏 子どもたちに必要なのは想像力と空想力

寺脇 確かに色に接するだけでも元気が出ますよ。絹谷 色香に接すると元気が出る。これもお茶屋であつたら、皆さん元気になったの、と思います。

寺脇 絹谷先生は文化功労者です。次は文化勲章。ヒントになることが沢山ありました。

東京でいいのか、という指摘です。日本は人口減に入っています。2008年の1億2800万人がピークで、21世紀が終わる頃には、人口は今の半分になつてしまふ。

2040年問題があります。全国1800市区町村の半分の存続が難しくなるとの予測が出ています。地方の消滅です。これまでのように一生懸命勉強して、東京へ出て、大学に入り就職するだけではなく、生まれたその地方でやっていく、一度都会に出るが再び地方に戻る。地方の高校生はこの三つからどう選択するか迫られます。

私が教授をしている京都造形芸術大学の姉妹校・東北芸術工科大学(山形市)にコミュニティデザイン学科があります。2018年3月に初めて卒業生が出るのですが、地域を元気にするのはアートの力で、と空気に派手な色を塗って、過疎地



会場は「生命の輝き」の制作現場。会場に使われたお座敷は、NHKのBSプレミアム「挑戦!父と娘が描く生命の輝き」(画家絹谷幸二と香菜子)で絹谷幸二先生(74)と娘の絹谷香菜子(32)が大きなキャンバスに立ち向かったアトリエとして使われた。そのときの作品「生命の輝き」が写真である。

「明秀館」応接間に置かれた作品の前で。左から鈴木会長、絹谷、寺脇両氏

21年から、高校は22年からですが、理科の先生は覚える単語が多すぎる、歴史の先生は人名とか年号をただ覚えるのではなく、歴史がどう変わったのか流れをつかむことが大事といっています。ゆとり教育はかなり批判されましたが、20年経って様変わりです。

答えのないことを、学校や家庭だけでなく、地域の人たちと一緒に考えてみようよ、というのが日本PCA教育振興会が生まれた原点でした。設立されて18年。私はもつと発展してよいと思っています。

本日は、ここにある絹谷先生の大膽な色彩の作品を見て、元気を出して帰らしましょう。ありがとうございます。

日本PCA教育振興会役員

顧問	島村 宜伸 (元文部大臣)	田口 豊實 (青森)	小林 庄市 (福井)
	馳 浩 (元文部科学大臣)	木下 健介 (東京)	丸 洋栄 (東京)
特別相談役	明石 要一 (千葉敬愛短期大学長)	松下 文芳 (北海道)	山田 誠香 (大阪)
相談役	片桐 良雄 (長野)	三浦 規雄 (千葉)	島袋 光尋 (沖縄)
	橋本量太郎 (大分)	薄田 泰元 (新潟)	長谷部 衡平 (千葉)
	岡部 観栄 (大分)	川端 政広 (福岡)	
会長	鈴木 仁 (栃木)	三角田 慎二 (三重)	
副会長	田久保 健美 (千葉)	荒川 律 (栃木)	
専務理事	島田 益吉 (東京)	東 洋子 (東京)	
常務理事	佐保 博文 (大阪)	阿多 祥一 (宮崎)	
	狐崎 麻男 (千葉)		

事務局 東京都世田谷区八幡山 3-6-2
〒156-0056 ☎ 03-5317-4131 FAX 03-3304-2188

林芳正・文部科学大臣の祝辞(要旨)



教育は「未来への先行投資」であり、教育再生は政府の最重要課題の一つです。文部科学省では、教育再生を実現するための取り組みを進めております。

子供を取り巻く環境が複雑化・困難化する中、学校のみならず社会総掛かりでの教育を実現することが必要となっております。

連携協力体制の整備や、地域と学校をつなぐ「地域学校協働活動推進員」に関する規定が整備されており、文部科学省としては、法改正を踏まえ、地域学校協働活動が全国的に実施されるよう一層の施策の推進を図ってまいります。

その際に、PCAの皆様方をはじめとする幅広い地域住民にご参画いただくことが極めて重要であると考えております。

こうした状況を踏まえ、本年3月、幅広い地域住民の参画により、地域全体で子供たちの成長を支える「地域学校協働活動」を推進するため、社会教育法が改正されました。本法律では、

今後、日本PCA教育振興会の皆様、これまで培ってこられた豊富な知識と経験を生かして、子どもたちが安心、安全に生活し、夢をもって成長していく社会の実現に向けて、引き続きご尽力くださいますようお願いいたします。

荒井正吾・奈良県知事の祝辞(要旨)



奈良県では平成28年3月に「奈良県教育振興大綱」を

策定しました。この大綱では、目指す人間像の一つとして「自らを尊び、地域を尊ぶ人」「自尊」「他尊」「地尊」の人づくりを

を掲げ、自尊感情を育み、他者や異なる価値観、歴史、文化など多様性を尊重する自己敬愛の精神とともに、自らの地域の歴史や文化に愛着や誇りをもつ人間像を目指して、教育行政を進めているところです。

奈良の伝統や文化を学ぶ「奈良TIME」を2013年度か

大人の教育シンポジウム「夢と希望を語る」の歩み

- 第1回(2002年) 21世紀の児童生徒を育てるための大人の役割/東京・虎ノ門
- 第2回(2003年) まことの対話を取り戻そう/札幌市
- 第3回(2006年) 子どもたちのための安全な街づくり/東京・内幸町
- 第4回(2007年) IT時代の教育としつけを考える/船橋市
- 第5回(2008年) 食育と子育てについて考える/都城市
- 第6回(2009年) 地域の力を生かした教育を考える/東大阪府
- 第7回(2010年) 地域にやさしい暮らしを考える/那須高原
- 第8回(2011年) 子どもを

ら全県立高校で実施しています。また、平成29年3月には「奈良県文化振興大綱」を策定し、歴史と芸術が息づく心豊かな文化の都奈良県を目指して、積極的に施策を推進しております。

皆様方には、今後とも、奈良県政の推進に、引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。



寺脇研氏(前列右)を囲んで奈良大会の記念撮影

- どうほめるか、どう叱ればよいか/那覇市
- 第9回(2015年) 地域で子どもが学ぶためのPCAの役割/東京・代々木
- 第10回(2015年) 地域で子どもを育てよう/東京・代々木

津覇好弘さん死去



設立以来の会員で、PCAの学校支援者補償制度を担当していた津覇好弘さんが2017年12月23日、間質性肺炎のため亡くなった。64歳だった。